

大学名	岡山大学		
講座、分野（教室）名	医歯薬学総合研究科小児歯科学分野		
主任教授	仲野道代		
講座の特色			
<p>当教室ではう蝕と歯周病に関する基礎的・臨床的研究を行っています。特にう蝕原性細菌である <i>Streptococcus mutans</i> に関して、その表層構造物の病原性への関連を分子生物学的手法や実験動物モデルを用いて検討しています。1.小児・思春期における齲蝕および歯周病に関する臨床的研究</p> <p>2.齲蝕抑制をめざした齲蝕原性細菌に対する分子生物学的研究</p> <p>3.小児歯科臨床における新たな治療アプローチに対する研究臨床研究においては、ヒト口腔の唾液あるいは歯垢の中に含まれる齲蝕原性細菌や歯周病細菌の分析を行っています。これらの結果をもとに、口腔内細菌叢の状態を調べることにより、口腔内における歯垢（バイオフィルム）の形成がどのように行われているかを解析します。さらにバイオフィルムはクオラムセンシングシステムいわゆるシグナル伝達システムを解析することが、将来の新たな予防方法へのアプローチにつながると考えています</p>			
診療室の実際			
病院			
設備	チェア数：台	11	
	個室：室	1	
スタッフ	受付：名	1	
	歯科衛生士：名	1 加えて常勤看護師1名	
※			
<p>当診療室は小児歯科専門の診療室として非協力児の齲蝕・歯周治療、咬合誘導等をはじめ小児の治療全般を行って地域に貢献しております。2017年は新患患者の約7割が紹介患者でした。紹介元は6割が開業歯科医で残り4割が岡山大学病院の医科よりの紹介です。そのため全身的なリスクが高い患者が多く、常勤の看護師を配置しており、安心、安全な治療を心掛けております。また当科は岡山大学病院小児医療センターに加入しており周術期を含む有病者、障害者の治療が多いことが特徴です。また2017年8月より母と子の歯科外来を立ち上げ、入院中の小児の保護者の方の歯科治療も行ってまいります。</p>			

大学名		岡山大学	
講座、分野（教室）名		医歯薬学総合研究科小児歯科学分野	
主任教授		仲野道代	
講座医局員研修プログラム責任者		仲野道代	
講座医局員研修プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定医等の名称		日本小児歯科学会	
講座医局員研修プログラムの特色			
小児歯科としての基本的な臨床技能に加え総合病院における歯科の一角として、有病者、障害者を中心とした全身管理を必要とした患者への対応を学ぶ。			
講座医局員研修プログラムの内容			
大学院生		臨床専門専修科生・研究生・レジデント・医員	
1年目	抄読会、症例検討会、集中抄読会（大阪大学小児歯科と合同。夏季）、研究デザインワークショップ（2日間） 臨床研修医コースの場合研究方法論、（基礎）研究方法論、（応用）各10題目以上、課題研究6単位と1回の自身の発表。毎週1度～2度の初診の対応と診療補助（新患当番） 配当患者による診療、病棟往診の補助等	1年目	後期研修医の枠を使用。抄読会、症例検討会、集中抄読会（大阪大学小児歯科と合同。夏季）、毎週1度～2度の初診の対応と診療補助（新患当番） 配当患者による診療、病棟往診の補助等
2年目	抄読会、症例検討会、集中抄読会（大阪大学小児歯科と合同。夏季） 臨床研修医コースの場合研究方法論、（基礎）研究方法論、（応用）各10題目以上、課題研究6単位と1回の自身の発表。毎週1度～2度の初診の対応と診療補助（新患当番） 配当患者による診療、病棟往診の補助等年間数回の学会発表（海外含む）	2年目	関連の出張先（開業医等）にて主に研修を行ない週1～2回研究生あるいは研修登録医として、大学にて診療を中心とした研修。
3年目	抄読会、症例検討会、集中抄読会（大阪大学小児歯科と合同。夏季）、 臨床研修医コースの場合研究方法論、（基礎）研究方法論、（応用）各10題目以上、課題研究6単位と1回の自身の発表。毎週1度～2度の初診の対応と診療補助（新患当番） 配当患者による診療、病棟往診の補助等。年間数回の学会発表（海外含む）	3年目	関連の出張先（開業医等）にて主に研修を行ない週1～2回研究生あるいは研修登録医として、大学にて診療を中心とした研修。
4年目	抄読会、症例検討会、集中抄読会（大阪大学小児歯科と合同。夏季）、課題研究セミナー（公聴会）論文審査。毎週1度～2度の初診の対応と診療補助（新患当番） 配当患者による診療、病棟往診の補助等	4年目	関連の出張先（開業医等）を主に研修を行ない週1～2回研究生あるいは研修登録医として、大学にて診療を中心とした研修。

<p>卒後 1年目</p>	<p>抄読会、症例検討会、集中抄読会（大阪大学小児歯科と合同。夏季）。毎週1度～2度の初診の対応と診療補助（新患当番）配当患者による診療、病棟往診の補助等。大学院卒後教員のポストがあれば教員として採用の場合あり。その場合は教員としての研究、教育。それ以外で大学を主に研修を行う場合は医員として採用し、週数回関連の出張先にて研修、また関連の出張先を主に研修を行う場合は週1～2回研究生あるいは研修登録医として、大学にて診療を中心とした研修。希望者は専門医取得への準備を行う。</p>	<p>5年目</p>	<p>関連の出張先（開業医等）にて主に研修を行ない週1～2回研究生あるいは研修登録医として、大学にて診療を中心とした研修。</p>
<p>卒後 2年目</p>	<p>抄読会、症例検討会、集中抄読会（大阪大学小児歯科と合同。夏季）。毎週1度～2度の初診の対応と診療補助（新患当番）配当患者による診療、病棟往診の補助等。大学院卒後教員のポストがあれば教員として採用の場合あり。その場合は教員としての研究、教育。それ以外で大学を主に研修を行う場合は医員として採用し、週数回関連の出張先にて研修、また関連の出張先を主に研修を行う場合は週1～2回研究生あるいは研修登録医として、大学にて診療を中心とした研修。希望者は専門医取得への準備を行う。</p>	<p>6年目</p>	<p>関連の出張先（開業医等）にて主に研修を行ない週1～2回研究生あるいは研修登録医として、大学にて診療を中心とした研修。</p>

大学名	岡山大学
講座、分野（教室）名	医歯薬学総合研究科小児歯科学分野
主任教授	仲野道代

本学の研修医修了者のキャリアデザインに向けてのフローチャート	
詳細	
大学院生	臨床専門専修科生
講座への入局希望受付期間：	講座への入局希望受付期間：
願書提出時に必要な書類： 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科事務課教務グループ 歯学部担当電話086-235-6627 メール： mag6627@adm.okayama-u.ac.jpまでお問い合わせ下さい	願書提出時に必要な書類： 当科では臨床専門専修科生は募集しておりません。
問い合わせ先：086（235）6717(事務的なことは上記にお問い合わせ下さい)	

本学に在籍したことがない者のキャリアデザインに向けてのフローチャート	
本学での研修医を卒業した者と同じです	
詳細	
有給職員・レジデント（医員）	大学院生・臨床専門専修科生
講座への入局希望受付期間：	講座への入局希望受付期間：
必要な書類： 岡山大学病院総務課 人事・労務グループ Tel：086-235-7518 Mail： hpjinji@adm.okayama-u.ac.jp まで問い合わせ ください	願書提出時に必要な書類： 大学院生：上期の大学院生と同等です。 臨床専門専修科生：募集しておりません
問い合わせ先：086（235）6717(事務的なことは上記にお問い合わせ下さい)	